

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科	国際教養学科		
科目名称	英語読解（旅行, エアライン）					授業形態	演習		
科目コード	590107	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験担当教員		Active・L	○
担当教員名	水島 孝司							ICT活用	
授業概要	この授業では、旅行やエアラインに関連する英字新聞記事を読むことを通して、読解力と語彙力を養成することを主たる目的とする。英検準2級程度以上の英語力を持ち、かつ辞書を丁寧に引いて予習・復習をしっかりと行える学生に受講してもらいたい。								
関連する科目	時事英語								
授業の方法と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・予め配布された旅行やエアラインに関連する英字新聞記事を読んでいく（記事はプリントで1週間前に配布）。 ・学生を指名しながら記事を読んでいくので、予習をしっかりと行うこと。（指名されてから、辞書を引くことのないように） ・学期中に1回、旅行やエアラインなどに関連した日々のニュースを授業で紹介してもらう（発表はグループ単位で行い、使用言語は日本語）。これはニュースを読む際の背景知識の獲得に受講生同士が協力して取り組むことを意味する。 ・学期中に1回、英字新聞記事を音読してもらう。これは普段から英字新聞記事を意味の単位で声を出して読む練習をしているか、またそれに慣れているかを確認するために行う。 								
第1回	オリエンテーション（授業の進め方、評価方法、教材に関する説明）								
第2回	ニュースの紹介（教員）、記事の読解（Measures for overtourism）								
第3回	ニュースの紹介（教員）、記事の読解（Kagoshima Airport Connected with Seoul by Daily Flights of Korean Air Lines, Jeju Air）								
第4回	ニュースの紹介（教員）、記事の読解（International visitors in August reach record high of 2.93 million）								
第5回	ニュースの紹介（教員）、記事の読解（International visitors in August reach record high of 2.93 million – 続き）								
第6回	ニュースの紹介（教員・学生）、記事の読解（Japanese LCC Zipair to Fly to Houston from March Next Year）								
第7回	ニュースの紹介（教員）、記事の読解（Japan Govt Paper Seeks to Promote Rural Areas to Foreigners）								
第8回	音読テスト								
第9回	ニュースの紹介（教員・学生）、記事の読解（Flights Cancelled After Explosion at Japan's Miyazaki Airport）								
第10回	ニュースの紹介（教員・学生）、記事の読解（ANA to Open 3 New International Routes）								
第11回	ニュースの紹介（教員・学生）、記事の読解（Tigerair Taiwan to offer Taoyuan-Miyazaki flights from late November）								
第12回	ニュースの紹介（教員・学生）、記事の読解（Kansai Int'l Airport Shows Press Renewed Area Opening Tues.）								
第13回	ニュースの紹介（教員・学生）、記事の読解（Narita Int'l Passengers Seen Up 14 Percent for New Year's Holidays）								
第14回	ニュースの紹介（教員・学生）、記事の読解（Upgraded JAL safety center reopens）								
第15回	ニュースの紹介（教員・学生）、記事の読解（Upgraded JAL safety center reopens – 続き）、まとめ								
授業の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行やエアラインに関連する英字新聞記事を正確に理解し、音読できるようになる。【汎用的技能】 ・辞書を活用しながら、英検2級程度の単語・熟語を身につける。【汎用的技能】 ・旅行業界やエアライン業界の動きに興味や関心を膨らませることができる。【態度・志向性】 								
学修成果との関連	2.自分の言葉で表現できる能力を有する。／3.現代社会に関する基本的知識を有する。								
授業時間外学習【予習】	・配布する「語彙リスト」にある単語・熟語の意味を辞書で調べ、記事の理解に努める。（90分程度）								
授業時間外学【復習】	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を理解した記事を意味の単位で音読する（15分程度） ・「語彙リスト」にある語句の意味、派生語を確認し、音読する。（15分程度） 								
課題に対するフィードバック	学生の発表内容（英語音読、訳出した日本語、ニュースの紹介など）に対してコメントする。								

評価方法・基準	確認テスト(45点)、音読テスト(10点)、授業関連ニュースの発表(5点)、指名された箇所の発表を含む授業参加・貢献度(40点)
テキスト	プリントを配布する。上記「授業計画」に掲載した記事は、2024年度の授業で読んだものを参考までに掲載している。
参考書	随時、授業で紹介する。
備考	<ul style="list-style-type: none">・英検準2級以上の英語力を持っていることが受講の目安である。・授業前の予習と授業後の復習を徹底すること。それによって英語力を効果的に伸ばすことができる。・毎回、英和辞典を持参すること（紙、電子辞書どちらでもよい。教室に備え付けの辞書を使用するのでもよい）・英語を学ぶことで得られる喜びの1つは、辞書の助けを借りながらも、英語ニュースの内容を理解できるようになることです。一緒に頑張って、この喜びを共有しよう。